

平成22年度 一般会計当初予算説明資料

8 款 土木費

1 項 土木管理費

1 目 土木総務費

技術企画課（内線：7407）

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
鳥取版河川・道路ボランティア促進事業	41,355	37,936	3,419				41,355	
トータルコスト	59,105千円（前年度 56,163千円）							
主な業務内容	ボランティア団体の自主的な環境美化活動、協定による維持管理活動等の推進、地域活動支援							
工程表の政策目標（指標）	ボランティア活動の増加、協働管理面積の拡大							
事業内容の説明								
<p>1 事業の目的・概要</p> <p>河川、道路等の維持管理（清掃、除草等）におけるボランティア活動が地域活力の向上に繋がるよう支援を行う。</p> <p>除草等の活動は年々増加しているが、さらに活動を拡大するとともに、これらの公共空間の利活用により地域活性化につながるような活動へのステップアップを促進して全県で展開していくため、支援制度の拡充、連携・サポート体制の強化を行う。</p> <p>2 主な事業内容</p> <p>(1) ボランティア活動の拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テレビ、新聞、広報紙等を活用した取組事例の紹介 ・商工団体、まちづくり団体、地域、学校等あらゆる団体へのPR、働きかけ <p>(2) 支援制度の拡充</p> <ul style="list-style-type: none"> ○参画型ボランティア促進事業[継続] <ul style="list-style-type: none"> ・自主的に環境美化活動を行う団体の支援 [奨励金]100円/人・時間、上限10万円 ○協働型ボランティア促進事業[継続] <ul style="list-style-type: none"> ・協定により一定区域の維持管理を委ねるアダプト制度 [交付金]40円/㎡、上限40万円 ○スーパーボランティア支援事業[拡充] <ul style="list-style-type: none"> ・公共空間を活用した地域づくりや賑わい創出を目的とした活動の個別ニーズにあった支援 [活動交付金]維持管理面積40円/㎡、上限60万円 [簡易施設設置補助]上限50万円 ・市町村との3者協定による協働連携 ・複数年にわたる協定(3年以内)により活動計画を担保 ・一定の裁量権の付与(計画に基づく自由な利活用、包括的な許可手続等) <p>(3) 連携・サポート体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 市町村との連携 <ul style="list-style-type: none"> 市町村で可能な支援等を事前に協議し、協定後の連携方策を確認 イ 市町村単位の意見交換・交流会 <ul style="list-style-type: none"> 個々の団体のニーズに合った総合的なアドバイス、団体同士のネットワーク形成 ウ 活動団体交流 <ul style="list-style-type: none"> 活動事例の発表、活動団体同士の交流による積極的な活動の促進 <p>3 これまでの取組状況、改善点</p> <p>従来から土木施設の維持保全経費の節減や地域の活性化を図るため、ボランティア活動団体への支援を行っており、平成20年度から河川・道路それぞれで行っていた支援制度を統合し、団体等の要望を受けて制度改正も行った。除草等の活動は年々増加している(現在444団体が登録)。</p> <p>さらに公共空間の利活用により地域活性化につながるような活動を促進するため、支援制度の拡充を行うとともに、市町村と連携して支援する仕組みや活動団体の意見交換・交流などの取組を充実する。</p>								